

世界60ヶ国以上で販売基盤を確立 日本で培ったビジネスモデルを世界で展開

1958年に創業、玩具・ホビー・雑貨等の開発、製造、卸売、販売を手掛けている。取り扱う商品は、シルバニアファミリー、アクアビーズ、トイ・ゲーム（野球盤、サッカーゲーム等）、ジグソーパズル、カード等と多岐にわたる。販売チャネルは、得意先である従来の老舗玩具問屋に加え、最近では関連会社を通じた一部直販や大手チェーン店向け等へ幅広く多様化させている。また、世界マーケットでの販売展開を積極的に行っており、販売ネットワークは世界60ヶ国以上に拡大している。

● 所在地	東京都台東区駒形2丁目2番2号	● 設立	1958年
● 電話／FAX	03-3843-8812／03-3843-8856	● 資本金	38,000万円
● URL	https://epoch.jp/	● 従業員数	269人
● 代表者	代表取締役社長 前田道裕		



先駆的に海外進出し、世界60ヶ国以上の販売基盤を確立

近年の少子化等を背景とする国内市場は成熟市場となっていることから、海外14ヶ国・21拠点を設立してグローバル展開を進めている。その販売網は世界60ヶ国以上に拡大しており、2017年には、米国に本部を置く小売業世界最大のウォルマートとの取引も開始。海外各国でのTVCMの展開等、消費者層の拡大を図り「シルバニアファミリー」「アクアビーズ」等のブランドティング戦略を推進。また、商品供給体制について、自社工場生産の拡充を図り、世界の需要予測に基づく計画生産を推進している。



売上の約60%を海外が占める

こどもの安全を第一に、安全で高品質なものづくりを実現

主としてこどもを対象とする業種柄、製品の安全性が強く求められており、同社では製造物責任法での賠償等も想定したSafety Toyマークに基づく玩具安全基準や検査基準を制定する等、自社製品の安全性に関して高度な取組みを実施。こどもの安全を第一に考え、日本と欧米各国の安全基準に基づき、安全かつ高品質な製品の提供を徹底している。



安全・高品質な「シルバニアファミリー」

他社とは一線を画す安定的ビジネスモデルを海外でも展開

シルバニアファミリーや野球盤といった「定番商品」を主力商品としており、それら定番商品の新作・リニューアルを商品開発方針の中心に据えることで安定的な事業基盤を構築。鮮度が短く収益面の変動幅が大きい「キャラクター商品」で収益獲得を図る同業他社のビジネスモデルとは一線を画している。成熟市場である国内市場でマーケティング能力の向上及び販売ノウハウの高度化を行い、成長が見込まれる世界各国の玩具市場において日本で培ったマーケティング能力と販売ノウハウを投入し、顧客の支持を広げている。



定番商品の「野球盤」は60周年を迎えた